



平井家文書目録

太宰府市公文書館

文書群名 筑紫野市針摺 平井家文書

年 代 鎌倉期～昭和 9（1934）年

数 量 23 件（24 点）

収蔵形態 複写資料

内 容 平井氏は宰府鋳物師で九州惣官地頭職東氏の系譜をひく家とされる。江戸期に筑紫野市針摺の平井氏と太宰府市五条の平井氏とに分かれ、文書も分蔵された（それぞれ平井家文書、高嶋家文書）。

鎌倉期の文書は疑問が残るものの、のちに平井氏の由緒を示す働きをした点で重要である。戦国期の文書は、全国の鋳物師を統括しようとした京都真継家関連の文書、岩屋城督として近隣を支配した高橋紹運関係の文書からなる。江戸期の文書には、真継家に提出した文書一覧の写しや、肥前国三根郡坊所村の鋳物師高嶋家の由緒を保証する文書の写し、針摺移住後の当地の庄屋としての軸帳写しなどを含む。

中世に遡りうる地方所在の鋳物師関係の史料として、全国的にみても極めて貴重な文書群である。

関連文献

朱雀信城「〈資料紹介〉宰府鋳物師平井氏の文書について—平井家文書・高嶋家文書の紹介—」『太宰府市公文書館紀要—年報太宰府学—』

10、太宰府市、2015 年、54-80 頁

名古屋大学文学部国史研究室編『中世鋳物師史料』法政大学出版局、1982 年

網野善彦『日本中世の非農業民と天皇』岩波書店、1984 年、432-538

頁

閲覧条件 所蔵者の許可を必要とする

複写条件 所蔵者の許可を必要とする

平井家文書目録

2021年11月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
1	源頼朝下文写	文治5年8月日	<袖>「判」(源頼朝)、端正〔時政カ〕承	平井大夫殿・伊之〔豆〕藤内殿(天野遠景)	鎌倉幕府將軍源頼朝、太宰府天満宮田楽猿樂仕るにより一万法師に九州惣政所職を宛給う	一紙	1	高嶋3-1・19、青柳1994-1に写しあり、梅津文書にも同文の文書あり
2	將軍家政所下文案	建暦2年9月13日	令凶書允清原(清定)判・別当相模守平朝臣(北条義時)判・右近衛資〔将監〕兼遠江守朝臣(親廣)判・武蔵守朝臣(北条時房)判・〔知事家〕惟宗(孝実)一・安主菅野(景盛)判	諸国渡地頭等所	將軍家政所(源実朝)、諸国渡地頭等に対し、藏人所灯炉御作手鑄物師が、諸国の市・津・関等を自由に往反できるよう命じる	継紙(2枚継)	1	裏打あり(破れ)、(写)高嶋3-4に写しあり、真継文書・旧書写・阿蘇品文書・瓜生原文書・中井鑄物師伝書・安尾文書にも同文の文書あり
3	大府宣案	弘安元年12月日	都督平朝藤臣(成俊)御判	大宰府在庁官人等	大宰大貳平成俊、某を鎮西鑄物師兄部職に補任する、端裏書に「安」とあり	一紙	1	高嶋3-2に写しあり
4	後奈良天皇綸旨案	天文12年3月16日	左大弁(町資将)在判	藏人中務丞殿	後奈良天皇、藏人中務丞に対して、諸国釜屋公事物以下の再興を真継久直に命じる、真継文書に同文の案文あり、端裏書に「綸旨案」とあり、真継久直の裏花押あり	一紙	1	高嶋3-5に写しあり
5	真継久直書下	卯月19日	久直(花押)	惣官藤右衛門尉殿	真継久直、惣官藤右衛門尉に、名字・紋・すべての筋目を調べ遣わす	一紙	1	高嶋3-6に写しあり
6	真継宗弘年貢催促状	天文18年3月日	御倉民部少丞(花押)	〔釜屋所〕	真継宗弘、釜屋所に年貢送進を催促する、本文書染紙に書く	一紙	1	高嶋3-7に写しあり
7	大内氏奉行人連署奉書案	天文18年3月18日	遠江前司(相良武任)在判・安房守(陶隆満)在判	杉豊後守殿(杉興運)	大内義隆、真継久直の催促に任せ、筑前守護代杉興運をして同国中に鑄物師公事を勤めさせる、端裏書に「御奉書案」とあり、杉興運の裏花押あり	一紙	1	裏打あり(破れ)、高嶋3-3に写しあり、真継文書に同文の案文あり
8	高橋紹運書状	正月11日	紹運(花押)	平井市助殿	岩屋城督高橋紹運、平井市助に穂波郡内5町の領地を預け進せる	一紙	1	高嶋10-1、青柳403-1に写しあり
9	高橋紹運書状	3月18日	紹運(花押)	平井市助殿	岩屋城督高橋紹運、平井市助に御笠郡平井分4町の領地を預け進せる	一紙	1	高嶋10-2、青柳403-2に写しあり

平井家文書目録

2021年11月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
10	黒田長政書状	6月8日	長政（花押）	御□□郡	福岡藩主黒田長政、宰府の紙については鳥の子紙（斐紙）を用い、いずれの山においても雁皮の木を切ることを命じる	一紙	1	裏打あり
11-1	豊後国玖珠郡地頭十二家		持主筑前御笠郡針摺村住人 平井市助		豊後国玖珠郡地頭十二家のおこりを記す、奥書部分切断される	一紙 (2枚)	1	高嶋4-1、高嶋4-2、平井11-2に写しあり
11-2	豊後国玖珠郡地頭十二家				平井11-1に同じ	一紙	1	裏打あり、高嶋4-1、高嶋4-2、平井11-1に写しあり
12	釜屋座之事	安永8年 2月15日	筑前国太宰府平井藤蔵 利信（花押）	高嶋与惣右衛門殿	筑前国太宰府平井利信、肥前国三根郡坊所村釜屋座職について、高嶋七郎兵衛に高嶋次郎左衛門の先祖の筋目を受け継ぎ、「座職法式」がみだりにならぬよう命じる	一紙	1	高嶋8に写しあり
13	釜屋〔座之事〕	明暦2年 霜月12日	筑前国大宰府平井八郎左衛門利平（花押）	高嶋七郎兵衛殿	筑前国太宰府平井利平、肥前国三根郡坊所村釜屋座職について、高嶋与惣左衛門に高嶋次郎左衛門の先祖の筋目を受け継ぎ、「座職法式」がみだりにならぬよう命じる	一紙	1	
14	〔鎌倉弔御触状申来候写〕	寛永歳中			寛永年中迄に、平井家帳面に所見の九州惣官地頭職東氏、西政所大工藤氏、芦屋の大田氏に伝わる文書リストを真継家に提出する	一紙	1	高嶋3-8に写しあり
15	釜屋座之事（後欠）				平井12に同内容	一紙	1	
16	〔佐谷家家系〕	8月26日	佐谷与五兵衛・佐谷要人	平井弥兵衛殿	佐谷要人による佐谷家家系、不連続カ	一紙 (3枚)	1	裏打あり
17	目録	昭和9年12月	太宰府西正寺住職 山内興隆		郷土史家の山内興隆氏（太宰府西正寺住職）による調査時の目録	一紙	1	
18	〔短冊〕		昭徳		昭徳による和歌短冊、タイトル「千鳥」	短冊	1	
19	〔短冊〕		昭徳		昭徳による和歌短冊、タイトル「泊船」	短冊	1	

平井家文書目録

2021年11月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
20	[礼状]	昭和2年12月7日	史料編纂官文学博士 辻善之助 (印)	平井盛平殿	東京帝国大学文学部史料編纂係事務主任史料編纂官辻善之助からの史料調査の礼、和文タイプ、東京帝国大学史料編纂係専用用紙に書く	一紙	1	
21	[札]				「南無阿弥陀仏」の	一紙	1	
22	[札]				「南無地藏大菩薩」の札	一紙	1	
23	[針摺村軸帳]	文化2年丑9月	針摺村庄屋伊内・同村組頭又左衛門・作八・山家村大庄屋又七	村上清内様	針摺村の土地台帳、村の田畝畝高・石別・反別・年貢量・諸上納・諸切立等を記す、冒頭に明和7年の規定あり、文化2丑年11月付村上清内・松岡太郎左衛門奥書あり、連続しない箇所あり	一紙 (元綴) 17枚	1	